

みずいろ



成人向

重ねた唇
触れ合う肌

いくら求めても
本来そこにあるはずの
ぬくもりは

私たちにはない

けれど――



ほら…愛さん…
聞こえますか？

愛さんのここの声
とつても素敵ですよ

死んでいても
こういうところは
しっかり
濡れてくる…
なんて…！

や…だ…純子
そん…
な…

愛さんの
そういうとこ…
可愛いです…

その思いが
純子の行動を
より背徳的に感じさせた

全身を焼かれた私
あの場の二オイは
きつと酷かった
に違いない

純子が私を
貪り包んでいく

私たちの
こんなところ…

さくらさんに
見られたら…ふふ…
軽蔑…されちゃい
ますね

純子がもともと
内に秘めるタイプだとは
解かっていたけど

それはとても
肉を貪り彷徨う
ゾンビらしいと思った



私いっぱい勉強
したんですけどよ

愛さんの
「好き」なところ
もっと好きに
なれるように

ちよつと…
純子!?

インターネットでっ
どんなサイト見たのよ!

最近の純子
どんだん倒錯的に
なってる

そんなとこ…!



いくらゾンビでも
壊れちゃうわよ!!

思えば...あの
雷雨のステージで
彼女の手を
取ってしまった時から

いや
きつと、それより
もつと前

彼女の歌は力

負けたくない
プライドと
共に立てる
安心感と

私が
こうなって
しまうのは

ほらもつと
素直になつて
いいんですよ

決まっていたのかもしれない

今日も朝まで
私が...いっぱい
フオロールしますから



私…知ってるんです

強さと背中合わせの
脆さを併せ持った人

あなたの心を
独り占めしたいと

ほんの
少しだけ
それが……

いけないコト
だとしても……

さくらさん……
ゴメンナサイ

私…ちよつとだけ
ズルい子でいさせて
ください

体が熱い：
心が温かい：
：

あるはずのない温度
けれど確かに感じる

私たちの命



『みずいろ』

発行 : サバクノサクラ
著者 : えろこうてい
発行日 : 2019/ 4/29

印刷 : 共信印刷

連絡先 : sabakunosakura-jny@live.jp

pixiv : [id=777389](https://www.pixiv.net/member/entry/id/777389)
Twitter : [erojny353](https://twitter.com/erojny353)

18歳未満の閲覧及び購読及び
無断転載、複製、インターネット上へのアップロード
は禁止します。